

広島大学光り輝き入試

広島大学医学部医学科 医学研究者志向

総合型選抜Ⅱ型

(MD-PhDコース)

在学中に医学博士号を
取得して研究医を目指す

広島大学では以下の科学研究活動とリンクして
MD-PhDコースへ向けた総合型選抜を実施しています。

■ 高校生活において積極的に科学研究活動を行った人！

■ 科学オリンピックで予選通過した人！

●日本数学オリンピック ●全国物理コンテスト ●化学グランプリ

●日本情報オリンピック ●日本生物学オリンピック ●日本地学オリンピック

広島から世界に広がる
創造的な医学



※入試内容は裏面をご覧ください。



広島大学

■MD-PhDコースとは

MD-PhD コースとは、医学部卒業前に博士号(PhD)を取得できる研究者養成を目指したコースです。具体的には、学部4年次修了後に休学して大学院に入学し、基礎・社会医学系の研究室で4年間(早期修了の場合は3年間)研究を行いPhDを取得した後、再び学部5年次に復学するコースです。学部卒業とともに医師国家試験に合格して医師免許(MD)を取得すると、晴れて「医師・博士(医学)」「MD・PhD)となります。

大学院在学中にはティーチング・アシスタント(TA)、リサーチ・アシスタント(RA)*に積極的に任用して、学費相当分の給与収入が得られます。その他、同窓会(広仁会)からの入学金の補助や通常の学生に適用される日本学生支援機構の奨学金や授業料の免除も受けることが可能です。さらに、日本学術振興会や科学技術振興機構が公募する大学院生支援制度に応募することも可能です。(*ティーチング・アシスタント(TA)、リサーチ・アシスタント(RA)とは、大学の授業や研究の補助をする非常勤職員のこと、国際的に教育歴として評価されるものです。)

■教育プログラム(MD-PhDコース)



コースには2009年に設置後、延べ40名以上が在籍!

合計9~10年で卒業

卒後

臨床研修
(2年)

研究マインドを持って臨床研修にのぞむ。
医学研究(国内外)を継続する。

6年次

学部卒業、医師国家試験受験

学部
5年次

復学(臨床実習)

4年次

大学院修了・博士(医学)取得

3年次
大学院修了・博士(医学)取得
(早期修了者の場合)

2年次

大学院
1年次

大学院入学(主指導教員は基礎医学・社会医学系教授)研究に専念・大学院講義の受講。様々な経済的支援あり(上記参照)

4年次

3年次

2年次

学部
1年次

3年次後期までに
配属研究室を決める

大学院研究

■MD-PhDコース入学者選抜について

出願要件等

医学部医学科での勉学を強く希望し、入学後はMD-PhDコースへの進学を確約できる者で、次の①~⑦に示す要件のいずれかを満たすもの(②~⑦の取得年次は問わない)。

- ①科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行い、その成果や活動を客観的に示すことができる者
- ②日本数学オリンピック予選合格者
- ③全国物理コンテスト(物理チャレンジ)第一チャレンジ合格者
- ④化学グランプリ一次選考合格者
- ⑤日本情報オリンピック二次予選合格者(第18回大会以前は予選合格者)
- ⑥日本生物学オリンピック予選合格者(日本生物学オリンピック2020については一次試験合格者)
- ⑦日本地学オリンピック二次予選合格者(第12回大会以前は予選合格者)

○詳しくはWEBサイトでご確認ください



医学部 アドミッション・ポリシー
ホームページアドレス

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10>



広島大学ホームページアドレス
(入試情報)

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



広島大学医学部医学科
MD-PhD コース公式サイト

<https://mdphd.hiroshima-u.ac.jp/>



広島大学医学部医学科
ホームページアドレス

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/med/program/medicine>